

あきたへ、あなたも、あしたから

A ターン情報誌

あきた日和

AKITA BIYORI

A ターン インタビュー

渡部 寿人さん

同和通運株式会社 秋田営業所長

「A ターン登録制度では、希望する職種が見つかった場合に直接自分に電話がかかって来るという便利さがあります。」

A ターン者採用企業の紹介
同和通運株式会社

東北6県合同企業説明会が
開催されます

秋田の「今」がよく分かる
あきた A・LA・CARTE
大学ブランドから秋田を見る

INFORMATION
再調査の回答の提出に
ご協力をお願いします

2009
秋号
vol.47



財団法人 秋田県ふるさと定住機構

A TURN Interview

Aターン・インタビュー

同和通運株式会社 秋田営業所
所長 渡部 寿人さん
秋田県男鹿市出身 45歳

家族みんなで暮らしたい。

秋田に生まれ、高校卒業後は神奈川県に就職し、その後転勤で愛知県に住居を移していた渡部さん。

「運送会社の顧客管理をしていました。データの作成や管理などS E的な仕事が多かったので、トラブルが起きると夜中でも出勤するようなハードな毎日でした。」

そんな渡部さんが転職を考えたのは、父親が亡くなったことがきっかけだったそうです。

「三年前に父が他界し、母も大分心細くなったようでした。体調を崩したことがあって、そのときは一度愛知県に呼び寄せようと声をかけたのですが、どうしても秋田を離れたくないとの返事だったので、その時は保留にしていました。」

その後母親が入院し、奥様からの「長男だから。」という声に後押しされて、真剣にAターンに取り組むことになりました。

「ネットで秋田での就職事情を調べているときに『ふるさと定住機構』のホームページを見つけました。Aターン登録のことを知ったのもこの時が初めてです。自力で探していくも限界があったので、早速登録を済ませました。送られてくる資料に目を通し、リクエスト制度も活用しながら就職活動をしていました。」

面接を受けて…

Aターン制度以外の就職活動はしていなかったという渡部さんですが、その理由はなんだったのでしょうか。

「当時はまだ愛知県に住んでいたので、秋田の状況がよくつかめないということがありました。そんな中でやみくもにアプローチをかけても、満足できる結果にはならないだろうと考えたのです。Aターン登録制度では、希望する職種が見つかった場合に直接自分に電話がかかって来るという便利さがあります。自分の第一希望はシステム系の仕事で第二希望を運輸系にしていたのです

が、10月に登録をして、年が明けすぐに紹介がありました。」

その後も何度も連絡があり、現在の職場の紹介を受けたのが9月でした。面接後、見事合格。同年12月に、現在勤務する同和通運に営業副所長として配属され、翌年4月に同所長になられました。

将来を見つめる

今は良い仕事環境で充実した毎日を送っていると話す渡部さんですが、生活に変化はありましたか？

「秋田営業所長として様々な仕事をさせてもらっています。前職で運行管理者や防火管理者などの資格を取っていたのですが、それらが生

かされているのも嬉しく思っています。生まれ育った家で母親と同居をしているのですが、通勤時間は3分の1に減りました。母も私たち夫婦と一緒に暮らすことで精神的にとても楽になったと喜んでいてくれています。孫の顔が毎日見られるのも、元気の秘訣だそうです。」と笑顔。

福島県出身の奥様も秋田での生活にも慣れて、現在はパート勤めをしながら、休日には渡部さんを釣りに誘うほどに秋田を満喫しているそうです。

「帰って来て本当によかったです。と思うのは自分の時間が増えて、家族と過ごす時間が長くなったりですね。休日にはみんなで長距離のドライブを楽しんでいます。」

秋田へのAターンを考えている方にはいかがでしょうか？

「家族とよく話し合うことが何よりも大切なのではないでしょうか。話して、決めて、登録するかしないかはそれからのことでしょう。自分を支えてくれる人を大事にしないで自分ばかりが焦っても、誰も幸せにはならないと思います。自分のキャリア、そして年収を含めて家族とよく相談し、転職した後の生活と将来像が描けるくらいに家族と話し合うことをおすすめします。」

将来像を共有しあうということですか？

「もちろん思い通りにはいかないのですが(笑)。それでもとことん話し合って、共通認識を持ち、運命共同体として新しい道に向かうことは、一人で戦うよりも、ずっとやりがいがあるでしょう。」と話してくれました。

現在の職場の社会的姿勢や取り組みに共感し、その一部であることを誇りに思っているという渡部さん。

「この会社に勤めてから、個人としての夢のほかに、新たに企業人としての夢が生まれました。そのどちらも大切にしながら秋田での生活を楽しんでいこうと思っています。」

これからますますのご活躍が期待されます。



同和通運株式会社

一般貨物運送事業から特別管理産業廃棄物収集運搬業まで、幅広い運輸のエキスパート。平成15年から安全性優良事業所の認定を受けるなど、エコへの取り組みも高いことで知られています。

本社 〒023-0003
岩手県奥州市水沢区佐倉河字中田69番地1
電話番号 0197-25-5353
秋田営業所
〒011-0911
秋田県秋田市飯島字砂田26-10
電話番号 018-845-5559

渡部寿人さんのAターン年表

昭和58年 4月	就職のため神奈川県へその後愛知県へ転居
平成19年10月	インターネットによりAターン登録
	登録してからAターンプラザより情報提供を受けたり、数社の秋田の企業との面接を経験
平成20年12月	同和通運(株)秋田営業所副所長として就職
平成21年 4月	同所長へ

新しい物流の担い手 同和通運株式会社

岩手県・秋田県を中心に
自動車運送、通運、倉庫、
産業廃棄物収集運搬等の
事業を展開しています。



トレードマーク



シンボルマーク

事業内容

運輸	一般貨物自動車運送事業 貨物利用運送事業(鉄道貨物運送) 宮城=宮城野駅 岩手=水沢駅・六原駅・盛岡貨物ターミナル駅 秋田=秋田貨物駅・大館駅・小坂駅
貨物軽自動車運送事業	
産業廃棄物収集運搬業	
特別管理産業廃棄物 収集運搬業	
付帯事業	倉庫業(営業倉庫は、水沢 ・花巻・盛岡・大館・秋田) 自動車分解整備事業 (認証工場:水沢・大館)



沿革

昭和23年 (大館運輸(株)設立)
昭和27年 3月 岩手貨物自動車(株)から通運事業部門を分離
岩手通運(株)を設立 資本金200万円 本社水沢町
昭和32年 9月 岩手通運(株)は胆沢貨物自動車(株)を吸収合併
資本金1,000万円 本社 水沢市
昭和44年 3月 岩手通運(株)は本社を水沢市太日通りに移転新築
昭和62年 3月 岩手通運(株)は子会社「岩通運輸(株)」を設立
資本金100万円 本社 水沢市
昭和63年 9月 花巻市二枚橋に花巻営業所を移転新築、営業倉庫を併設
平成 5年10月 水沢市佐倉河に本社・本社営業所・整備工場を新築
本社営業所に水沢営業所を併合
平成 6年 7月 岩手通運(株)は大館運輸(株)と合併、社名を「同和通運(株)」
に変更 資本金2,000万円 本社水沢市
平成 7年 8月 子会社「岩通運輸」の社名を「岩手通運(株)」に変更
平成 8年 1月 子会社「岩手通運(株)」を増資 資本金1,000万円
平成 8年 6月 大館市清水に秋田支社・大館営業所・整備工場大館を新築、
大館営業所に花岡営業所を併合
平成14年 6月 ISO9001:2000大館地区認証
平成15年12月 「安全性優良事業所」認定(大館営業所)
平成16年 2月 ISO9001:2000全社拡大認証
平成16年12月 「安全性優良事業所」認定(本社・盛岡・花巻・秋田営業所)
平成17年 9月 岩手県の基準適合産業廃棄物処理業者認定
(平成18年6月 格付2ソ星取得)
平成18年 5月 グリーン経営認証取得(本社・盛岡・花巻・大館・秋田営業所)
平成20年11月 岩手地球環境にやさしい事業所(本社営業所4ソ星)認定
※ISO、安全性優良事務所、グリーン経営、産廃格付け等については、
全て更新認証しております。



DOWAエコシステムについて

同和鉱業の社内カンパニーである
エコビジネス&リサイクルカンパニーを
継承して発足した
DOWAエコシステム。
廃棄された家電製品や携帯電話などの
廃棄物から、レアメタルなど
枯渇の危機にある物質を
抽出する技術を開発し、
事業として展開しています。
近い将来入手が困難になるであろう
物質を循環させる技術として、
国内、国外から注目を集めています。
物質を分離して抽出する技術は、
土壤浄化等の分野にも応用され、
今後の発展が期待されています。

同和通運株式会社は
DOWAエコシステムのグループ企業として、
環境に配慮した活動を進めています。



東北6県合同 企業説明会が 開催されます

仙台と東京において東北六県の企業が参加する東北6県合同企業面接会が開催されます。Aターンを考えている方にとっては、秋田県から参加される企業をよく知り、自分をPRする絶好の機会です。「企業出展ブース」、「就職相談コーナー」、「東北6県情報発信コーナー」、「就職関連セミナー」等も同じ会場内に設置されますので、ご相談等をお受けできます。

参加企業については、当機構HP(<http://www.furusato-teiju.jp/>) や
専用HP(<http://www.tohoku6.com/>)にてご紹介していく予定ですので、隨時ご確認ください。

企業出展ブース

東北六県の優良企業が集結。企業をよく知り、自分をPRする絶好の機会です。

就職相談コーナー

東北での就職に、専門相談員がマンツーマンでお答えします。

東北6県情報発信コーナー

就職する上での東北の魅力を紹介します。また各県職員の募集情報も紹介予定。

就職関連セミナー

就職活動に今すぐ役立つ情報やノウハウを、就活のプロがお伝えします。

MEMO

《仙台会場》

日時 平成21年12月15日(火)
13:00~19:00

会場 仙台市体育館
(宮城県仙台市太白区富沢1-4-1)

MEMO

《東京会場》

日時 平成22年2月8日(月)
13:00~17:00

会場 池袋サンシャインシティ
展示ホールA-1
(東京都豊島区池袋3-1
ワールドインポートマートビル 4階)

主催:東北6県合同企業説明会実行委員会

青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県
ジョブカフェあおもり(青森県若年者就職支援センター)・ジョブカフェいわて
みやぎジョブカフェ(みやぎ若年者就職支援センター)・財団法人秋田県ふるさと定住機構
フレッシュワークAKITA・山形県若年者就職支援センター・ふるさと福島就職情報センター
株式会社クオリティ・オブ・ライフ・株式会社南北社



見秋ブ大学ノドから

秋田には豊富な郷土食や伝統食があります。食の安全が見直される今、地域文化を食の観点から改めて考え、文化の保存と維持に努める動きが活発化してきました。スローフードや地産地消といった動きもその一つですが、すでに文献の中でしか見られなくなってしまった伝統食を再現し、当時の歴史と不可分である食を見つめることで未来の可能性を探るという活動がここ、秋田でされています。

2003年、秋田大学の池本敦准教授が秋田県仙北市と共同でアケビ油の研究を始めました。旧西木村の郷土資料の中には、地元でアケビ油が作られており江戸時代には京都や江戸の料亭などへゴマ油よりも高い値段で取引されていたという記録が残る西木村の伝統食です。

このアケビ油の特性として、脂肪がつきにくく、太りにくいということが挙げられます。一般的な油の主成分はトリグリセリドという中性脂肪の90%以上を占める成分ですが、それに対しアケビ油は1,2-ジトリグリセリド-3-アセテートという新規物質で、実験用のマウスに8週間飼料に混ぜて与えたところ、一般的な油よりも体重で14%、内臓脂肪では約半分の数値となりました。

現在、アケビ油の商品化に取り組んでいる秋田大学の池本准教授にお話を伺いました。



秋田県内で行われる10月~1月のイベント

抱返り紅葉祭

10月10日(土)~2009年11月8日(日)

東北の耶馬渓と称され、両岸の原生林と岸壁にかかる滝や独特の青い渓流が美しく新緑と紅葉の名所。渓谷に着いて目付くり橋「神の岩橋」からの眺望はすばらしい、また、渓谷入り口から徒歩30分ほどとのところにある「回顧(みかえり)の滝」は、渓谷一番の名所で100mほど通り過ぎてみると、深い絶壁の間から落下する滝は二段となり名画のようだと表現されるほどです。

期間中は郷土芸能などさまざまなイベントが開催。

○安全祈願祭 10/10(土) 11:00~(抱返神社祭)

○芸能披露 10/24(土) 正午~

10/25(日) 正午~

10/31(土) 正午~

11/1(日) 正午~

市指定無形民俗文化財の広久内ささら、梅沢さらのほか、地元郷土芸能を披露します。

玉川園地流山山社中(真崎普敬)

10/31(土)、11/1(日)

10:00~15:00(渓谷園地内) 他

お問い合わせ/抱返り紅葉祭実行委員会

(社)田沢湖観光協会内 TEL.0187-58-0063

第129回秋田県種苗交換会

10月30日(金)~11月5日(木)

1878年から始まった歴史ある秋田県農業の祭典。農業の現状をテーマにした談話会、優れた米・野菜・果物・花きなどの農産物出品展示、農機具メーカーによる農業機械ショーなどが開催されます。大会期間中は、各種団体展示、秋田県農業委員会、秋田県土地改良事業推進大会などの協賛行事や催事も多数開催です。

会場/秋田県JAビル会議室

秋田市民交流プラザ アルヴェ

秋田駅東西連絡自由通路他

(ぼぼろーど)

旧秋田空港跡地

お問い合わせ/秋田県農業協同組合中央会

TEL.018-864-2111

ハタハタ祭り

12月中旬

ハタハタ汁、おにぎりが無料でふるまわれます。
ハタハタ、ハタハタ田楽、一般鮮魚、野菜、水産加工品、特産品等の販売コーナーもあります。

会場/にかほ市温泉保養センター「はまなす」駐車場

時間/9時~12時頃

9:00~ 鮮魚・野菜等の販売
10:00~ ハタハタ汁の無料提供(限定800食)、
おにぎり無料提供(限定500食)

お問い合わせ/にかほ市産業部農林水産課

TEL.0184-38-4303

厳冬の新山神社裸まいり

2010年 1月18日(日)

「裸まいり」は真冬の奇祭として全国的に有名。新山神社には古くから修験者が住んでいたと伝えられ、修験者の荒行が姿を変えて伝承されたものと言われています。

*「裸まいり」は、日本海から吹き上げる寒風の中、地域の若者たちが、「ショヤサ」「ショヤサ」のかけ声とともに山頂の神社を目指し参道を駆け上る勇壮な行事です。石脂藏の市では、造り酒屋の酒蔵見学や地酒の試飲、地域銘菓の即売が行われます。

お問い合わせ/由利本荘市観光局

大日堂舞楽

2010年 1月2日(金) 開催時間/午前8時~正午

場所/鹿角市 大日靈貴(おおひるめむち)神社(八幡平小豆沢)

神社が再建されたときから伝わり、およそ1,300年の伝統をもつ舞楽。代々受け継がれた権現舞、駒舞、鳥遍舞、鳥舞、五大尊舞、工匠舞、田楽舞などの本舞が古式ゆかしく奉納される。

お問い合わせ/大日堂 TEL:0186-32-2742

(社)十和田八幡平觀光物産協会 TEL.0186-23-2019

森吉山の樹氷「極寒の巨人たち」

2010年 1月10日(土)~3月08日(日)

山頂駅舎から樹氷平まで徒歩5分。幻想の景色がひろがります。阿仁スキー場の樹氷は山頂駅舎からも観ることができ、徒歩5分で樹氷群を観賞出来るのが魅力。

残雪、新緑、紅葉の季節もさることながら、冬の森吉山の魅力もまた格別です。果してなくひろがる白銀のうねりと妖しく輝くオモリドツツの樹氷群や霧氷。

ゴンドラ営業時間/午前9時~午後4時(下り最終 午後3時30分)

*天候等により変更があります。

ゴンドラ料金/○片道券 1,000円 ○往復券 1,500円

*北秋田市内宿泊施設利用者には無料引換券発行。

*小学生はすべて半額料金となります。

お問い合わせ/森吉山阿仁スキー場 TEL.0186-82-3311

北秋田市觀光案内所四季美館 TEL.0186-75-3188



左上から時計回りに
あけびの果皮、粉末にしたもの、
あけびの種

ます。100mlの油を搾るために1kgものアケビの種が必要なので商品化は難しいといわれていたのですが、今年度中に中国から種子を10トン前後輸入するつもりです。脂肪がつきにくい、抗酸化作用がある、といった特性は近年の美容・健康ブームにもぴったりですし、食品、化粧品と応用の利く商品化が見込まれることが分かりました。残念なことに秋田にはアケビ農家が少なく、県内でも2軒しか残っていないのが現状です。その農家さんも後継者不足に悩んでいる。ここでアケビ油をきちんと利益をもたらす商品にすることで、アケビ農家が少しずつでも増え、秋田での自給率が高められればいいと思っています。

Q. これから課題を教えてください。

A. アケビ油だけでなく、食品の有効利用として、山菜をサプリメントなどに加工する方法も考えています。一番の難点はビジネスルートを作ることでしょう。物販のルートを確保して事業化しなくては単なる話題作りに終わってしまい、農家さんにも安心して作ってもらうことができませんので、研究だけにとどまらず、といった環境を整えることもこれからの必須課題だと思っています。地域のオリジナリティがこめられた商品を、ここ秋田から発信していく。秋田という土地の可能性を、「住む場所」として、「訪れる地」として、そして「ビジネスの発信地」として全国に知ってほしいのです。

決して簡単な道ではありませんが、ねばり強く実践していくことが地域活性化への道と信じ、成功するまでやり続けたいと思っています。



登録者連絡用はがき

必要事項をご記入の上個人情報保護シールを記入欄の上に貼りご投函ください。

■住所変更連絡欄 (変更後の住所等を記入)

〒 -

☎

■封筒の種類 (どちらかに○印)

白封筒

定住機関の名前入り封筒

Aターン希望登録内容を変更したい場合や求人情報などの資料請求、または情報誌へのご意見・ご要望、今後取り上げて欲しい事項等ございましたら、お気軽にお寄せください。

氏名	登録番号
生年月日 昭和・平成	年 月 日生
登録住所 〒 -	